

平成20(2008)年10月4日第104号

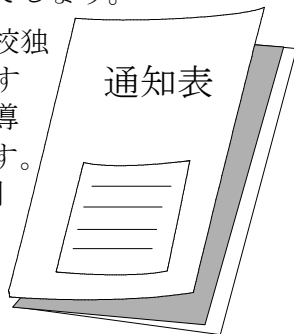
学校だより

前期終了 ～1年の振り返り地点です～

日本で2学期制(前期・後期)が導入されて10年近くなります。10月は短期間の秋休みがあり、初旬から中旬にかけて後期が始まります。

9月27日(土)は一人ひとりに通知表が手渡されました。前期の学習の成績や生活の様子は後期への励みになる内容だったことでしょう。

通知表は公簿ではなく、学校独自に作成されています。作成するにあたり、幼児児童生徒指導要録というものを参考にします。これは公簿であり、「学籍に関する記録」と「指導に関する記録」があります。「学籍に関する記録」は卒業後20年間、「指導に関する記録」は卒業後5年間学校に保存することが法律で決められています。



さて、日本の学校の通知表は、だいたい国語は5観点(国語への関心・意欲・態度、話す・聞く能力、書く能力、読む能力、言語についての知識・理解・技能)、その他の教科は4観点(算数:算数への関心・意欲・態度、数学的な考え方、数量や図形についての表現・処理、数量や図形についての知識・理解)で作成しています。しかし、ヒューストン日本語補習校のものは、評価の観点をより細分しています。評価方法は、絶対評価(個人内評価とも言われるもの)なので、人と比較できず、一人ひとりの理解と頑張りを評価しています。

通知表をもらった子どもたちや保護者は、どの教科のどんところがよかったのか、目標に到達できたのか、十分に満足できると判断されたのか、それとも、もっと努力が必要なのか、などを知ることができたことでしょう。詳細は個人面談において口頭で説明を受けた人もいます。前期の評価を励みにして、後期も頑張っ



て学習していきましょう。

今週から後期が始まりました。

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

若田光一宇宙飛行士 激励会(1)



午後1時30分から2時45分まで、若田宇宙飛行士からお話しをしていただき、子どもたちから若田宇宙飛行士に「宇宙してほしい実験」をいくつかお願いし、中学部の代表がお礼と激励の言葉を述べました。当初、オーデトリウムの前でしたがカフェテリアに変更になったおかげで、保護者も参加する機会を得ることができました。

激励会は中学部2年生太田さんの進行で始められました。若田宇宙飛行士から、日本人宇宙飛行士、国際宇宙ステーションや日本実験棟「きぼう」、無重力の中での実験、宇宙での食事、宇宙飛行士の訓練、「夢・探求心・思いやり」などたくさんのことについてお話しをしていただきました。

幼稚園から高校生まで、話をする側にとっては非常にむずかしい幅広い年齢層の中で、とてもわかりやすく説明していただきました。

～ 夢・探求心・思いやり ～

若田宇宙飛行士は、宇宙で共同生活していく上で大切な3つのことを言葉で教えてくれました。この3つは、私たちのふだんの生活の中でも、将来、何をするにしても大切なことだと、目に力を入れて私たちに伝えてくれているように感じました。

「夢」・・・野球の試合に勝つ、ピアノの演奏会で上手に弾く、漢字検定に合格するなどの目標をしつかり持って生活することが大切です。目標を持つとそのためになんか生活していくのか、何をすればよいのかわかってくる。「地道に、小さな目標を

達成し、それを積み重ねていくことが、大きな夢の現実に結びついていく。」という解釈をしました。

「探求心」・・・何事にも工夫しないとイケない。一度失敗しても、次は失敗しないように工夫しないとイケない。自分で調べたり、それでもわからなかったら先生に聞いたりして、問題があったら自分で解決できるよう努力する、こうした探求心が大切です。「思いやり」・・・一人の人間ができることは少ない。まわりの人に思いやりを持って生活することで、みんなも自分も幸せに生活できます。宇宙でも同じです。

若田宇宙飛行士への感謝の言葉

中学部 2年 森田健人

若田さん、今日はお忙しいなか、補習校に来ていろいろお話を聞かせてくださりまして、ありがとうございました。実は僕はまだ低学年だった頃宇宙飛行士になるのが夢でした。星の絵本を親に買ってもらってその星たちをもっと近くで見たいという理由で宇宙飛行士を目指し始めました。無重力や宇宙人などの事を聞いて、ますます宇宙に興味を持ち始め、期待がどんどん積み上がってきました。

しかし宇宙飛行士は勉強と努力を積み重ねてやっとなれるものだと低学年の頃に知って、僕はそんな努力を続けていけるだろうかと心配になってしまいました。そして、今ではもうあきらめてしまいましたが、僕が無理だろうと思ってあきらめてしまった事を達成した人と会えたのはすごくうれしいです。

今でも宇宙について興味を持っています。例えば、ブラックホールとホワイトホールの事や、ワームホールの事や、ダイヤだけでできた星など、説を聞いているだけでわくわくしてきます。先日グーグルで「若田宇宙飛行士」と検索してみたら、すぐに名前

がたくさん出てきたのを見て、改めて宇宙飛行士という仕事の大きさが実感できました。あと [jaxa] のホームページで宇宙飛行士の募集要項(ぼしゅ



うようこう) というところも見てみたのですが、英語とロシア語が話せて勉強も人一倍したうえに、75mを泳げて10分間立ち泳ぎができるなど体力的にも大変な量のトレーニングをしなければ受からないと書いてあって驚きました。勉強が優れているだけでなく運動神経も抜群でなければならぬ仕事をこなすという事は本当にすごい事だと思います。

目の前で成功した人を見ていると、自分にまで希望が見えてきそうです。

宇宙での三ヶ月の長期滞在に向けての訓練など色々大変でしょうが頑張ってください。宇宙基地でぜひ、みんなが考えた実験の一つでもたくさんしてください。そして、時には宇宙からテキサスをのぞいてみてください。私たちはいつでも地球から応援しています。今日はこのヒューストン日本語補習校にきてくださって本当にありがとうございました。

激励会のこの時間には、DVDに入れた学級や学年単位の激励の言葉や歌を紹介し、そのDVDを宇宙に持って行ってもらおうという企画もしていました。ハリケーンの影響で休校が続いたために、残念ながらDVDの作成が間に合いませんでした。DVDの中身を紹介できなくて余った時間は、若田宇宙飛行士がお話しの中で時間を調整してくださいました。

来年2月12日(木)に打ち上げが予定されており、日本実験棟「きぼう」の完成、また、様々な実験をされると聞いています。宇宙でのご活躍を祈念するとともに、帰還後は、時間をいただいて報告会を開催できれば子どもたちや保護者も喜ぶだろうと感じた会になりました。

次号は、子どもたちから出された「宇宙でしてほしい実験」や質疑応答を載せます。

◆パトロール当番予定表10月11日◆

～よろしくお祈りします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小1	21	原 海聖
		22	森 真優
		23	安達 ひまり
		24	塩田 聖奈
		25	宇野 有紀
		26	田所 葵衣
		27	ロバーツ グレース
★PM1リーダー		28	岩崎 小晴
		29	松木 隆也
		30	高橋 翔馬
		31	藤井 泉
		32	森北 和志
		33	藤本 莉乃
	小2	1	マクニール 太陽

<転入>

佐野 詩子さん(小1 A) 矢野 美晴さん(小2 A)
白方 寿旺君(小4 B) 矢野 凜太郎君(小5 A)
ようこそ補習校へ。わからないことがあったら学級のお友だちや先生に尋ねてくださいね。優しく教えてくれますよ。みなさん、よろしくお祈りします。